



# 結ぶ

mu  
su  
bu

徳島東部 12市町村

Vol. 9

歴史のヒント  
廃校で蘇る  
神山の暮らし【**神山町**】

定住自立圏取組情報・共生ビジョン連携事業紹介

市町村特集  
田舎トライアルハウス坂本家【**勝浦町**】

6次産業化に取り組む藍住町で  
水耕栽培のレストランが盛況【**藍住町**】

ブランドのチカラ  
きっちんまあむ【**小松島市**】  
月ヶ谷温泉「月の宿」【**上勝町**】  
いちもり農園【**松茂町**】

人を結ぶ  
西川 高士さん【**佐那河内村**】

クイズで商品ゲット

徳島東部 12市町村  
結ぶ  
Vol. 9

2016年7月発行  
発行 徳島東部地域定住自立圏推進協議会事務局 〒770-8571 徳島市幸町2-5 徳島市企画政策課内 ☎088-621-5085  
編集・印刷 株式会社ナベエント



▲ 西川さん

Q移住コーディネーターを始めたきっかけは？

移住の受入は専任の担当が必要だという考えで昨年の7月から始め、昨年は34組の相談を受けました。

Q人気の理由と村のPRを教えてください。

山の景観、あとは利便性でしょうね。20分もあれば徳島市がありますから。移住については空き家探しから、少しずつ地域に馴染めるようプロセスをたどっていただきます。

Qどんなプロセスでしょうか？

まず移住を希望されても、すぐ住める家がありません。移住交流支援センターにて村内の空き家情報の提供や案内を行い住む場所を探します。次に空き家の所有者と交渉を行い成立したら、不動産屋で所有者との契約を行います。契約が済んだ空き家を住める状態に改修し完了後に移住となります。最後に地域(常会)への紹介や転



▲ 床張りワークショップ

## 人を結ぶ

移住コーディネーター(佐那河内村)

### 西川 高士さん

#### 地域のつながりを大切にする。移住までのプロセスとは

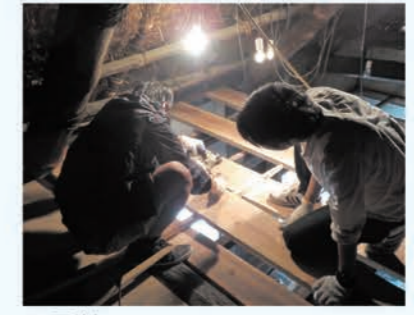
入の挨拶となります。その過程でイベントや交流会などがあると移住希望者にも参加していただき地域の人と繋がりや交流を育んでいただいています。この全ての流れに移住コーディネーターが丁寧に説明しながら所有者や地域の人とマッチングしていきます。丁寧に移住者と地域を繋いでいるので移住に時間がかかります。

Q移住されてからは？

最近移住された方は、大工に教わりながら自分で家をリフォームされていますが、近所のおばあちゃんが、おかずを差し入れに伺っているそうですよ。

Q佐那河内村には、どんな活動があるのですか？

地域の人や移住希望者が一緒に参加して、「床張りワークショップ」を実施しています。それから改修した古民家を使った、満月の夜だけのレストラン「フルムンダイニング」などがあります。



▲ 天井も

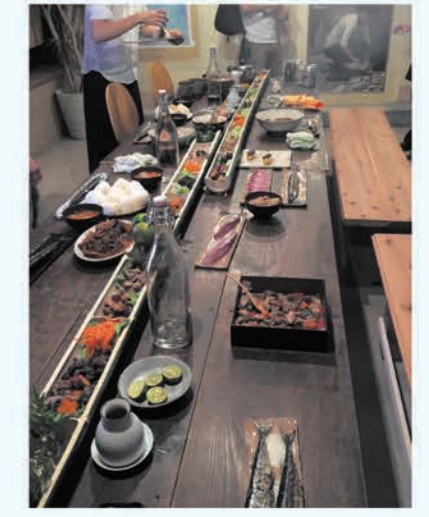


▲ 西川さんも床張りワークショップに参加

Qどんなレストランですか？  
移住された方と地域の方が改修された家に集まるのです。欠けた月が再び満月を迎えるように、空き家になってしまった場所にもう一度人が巡る、そんな思いのレストランです。



▲ フルムンダイニング



次号予告  
平成28年12月発行予定

冊子の設置場所  
12市町村役場/徳島市立図書館/小松島みなと交流センターkocolo/道の駅「ひなの里かつら」/いっさよう茶屋/佐那の里/JR石井駅/神山温泉/松茂町歴史民俗資料館/北島町立図書館・創世ホール/藍住町立図書館/あせび温泉/技の館ほか

「徳島東部地域定住自立圏」とは?「結ぶ」って?  
徳島市を中心市として近隣の11市町村と連携して「徳島東部地域定住自立圏」を形成し、お互いに役割分担しながら連携・協力することで圏域全体の発展に向けたさまざまな取り組みを展開しています。本誌は徳島東部12市町村の住民の皆さんが「徳島東部地域」の魅力を知り、取り組みに参加することにより、市町村の枠組みを超えて、お互いが交流し結びつきを深める「=結ぶ」ことを目的として発行しています。

【参加市町村】  
徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町

徳島東部地域定住自立圏共生ビジョン連携事業紹介



徳島市民病院

地域医療の共有

▲勝浦病院

▲上勝町診療所

**地域連携が広がる、思いやり・信頼・安心の医療**  
**「圏域自治体病院との連携強化」**  
**連携市町村徳島市・勝浦町・上勝町**  
**地域医療の共有**  
 徳島県は高度先進的な医療機関が立地している一方で、山間地域においては医療機関が少なく、高度医療を受ける機会が困難な状況にあります。  
 このため、徳島市民病院が圏域内の医療施設と機能分化と連携を強化し、地域医療の第一線である「かかりつけ医」を支援しつつ、精密な検査及び入院・手術などの急性期医療が必要な患者に対して医療を提供する「地域医療支援病院」として、紹介患者の受け入れや逆紹介を推進することで、地域で安心して医療を受けられる体制づくりに努めています。



▲合同研修に使われる資料



▲合同研修



▲合同研修

**地域連携による医療の提供**  
 また徳島市民病院では、圏域内の地域医療の向上を目的に、勝浦病院および上勝町診療所と連携して、紹介された患者への医療の提供と合同研修を実施しています。  
 毎年、徳島市民病院の認定看護師を講師として、勝浦病院および上勝町診療所の看護師等に講演と質疑応答を行っています。平成23年度から平成27年度にかけて160名の病院従事者が参加され能力向上と各病院間の連携強化が行われています。

**医療を必要とする患者へのトータルサポート**  
 そうした取組みの一つに、平成27年4月に始まった、医師・看護師・臨床心理士・医療ソーシャルワーカー、事務職員等が協働する「患者支援センター」の設置があります。それまでの医療相談支援センター、がん相談支援センター、地域医療連携室、ベッドコントロールセンター、ボランティア部門を統合、「地域周産期母子医療センター」「脊椎・人工関節センター」「がんセンター」の3つのセンターとともに、受診から入院・退院後の生活まで、患者や家族が安心して療養を受けられるトータルサポートを行っています。

取組状況の実績

|         | 平成23年度       | 平成24年度     | 平成25年度        | 平成26年度                       | 平成27年度                       |
|---------|--------------|------------|---------------|------------------------------|------------------------------|
| 開催日     | H24.2.29     | H25.1.30   | H26.2.20      | 26.10.23                     | H28.3.17                     |
| 派遣医療従事者 | 認定看護師        | 認定看護師      | 認定看護師         | 認定看護師                        | 認定看護師                        |
| 研修内容    | 感染管理         | 緩和ケア       | 緩和ケア          | 感染管理                         | 皮膚・排泄ケア                      |
| 演題      | MRSA感染対策について | 緩和ケア総論について | 緩和ケアの取り組みについて | Deng熱、SFTS(重症熱性血小板減少症候群)について | 褥瘡管理について オムツ交換の実技指導 体位変換について |

徳島市民病院

- ◆住所：徳島市北常三島町2丁目34番地
- ◆診療日：月曜日から金曜日（祝祭日および年末年始（12月29日から1月3日）を除く）
- ◆診療時間：午前8時30分から午後5時（急患はこの限りではありません。）
- ◆受付時間：午前8時から午前11時（予約済みの方は、この限りではありません。なお、診療の都合により受付時間内であっても受付できない場合があります。）



歴史のヒント  
**神山町**  
 Hint of history

廃校で蘇る  
 神山の暮らし

サテライトオフィスなどIT先進地の印象が強い神山町ですが、訪れてみると、かつて林業や粟など穀物の耕作、養蚕業が主であった静かな山村の暮らしの面影が感じられます。  
 神山町郷土資料館は、旧鬼籠野小学校の2階と3階に移設された資料館。町教育委員会とボランティアの審議員11名が収集と整理、目録作成などを一手に引き受けているとか。



▲写真右 粟飯原 明生さん(神山町文化財保護審議会 会長)  
 ▲写真左 粟飯原 正博さん(神山町 教育委員会)

かつての農村の暮らしが手に取れる展示物  
 展示物は①農具や生活雑器を中心とした民具 ②江戸時代から続く人形浄瑠璃の襖絵 ③神山町が合併する前の5村の公文書の3つのカテゴリーに分かれます。  
 民具は、2階に養蚕をはじめとした農具が、3階に戦後まで使われた生活雑器が展示されています。  
**人形芝居の襖絵**  
 神山町でも江戸時代末期から明治の時代にかけて盛んに上演された人形浄瑠璃。全盛期には十数カ所の常設舞台があり、そこで背景として使われた襖絵およそ1,500枚が保存



▲ずらり並べられた襖絵



▲所狭しと並べられているのは、かつて神山町で使われた民具



▲時代を感じるクレーンゲーム



▲資料の販売もある



▲185村の公文書

され、庶民の楽しみであった人形浄瑠璃の世界が垣間見えます。  
**歴史的に重要な公文書**  
 神山町に合併する前の5村の公文書が一堂に集められています。大学をはじめ歴史研究の資料として全国から問い合わせが絶えないとか。中には古文書もあり、江戸時代に蜂須賀公が実施した3回の地域の記録や地域の庄屋の日記までが保存されています。

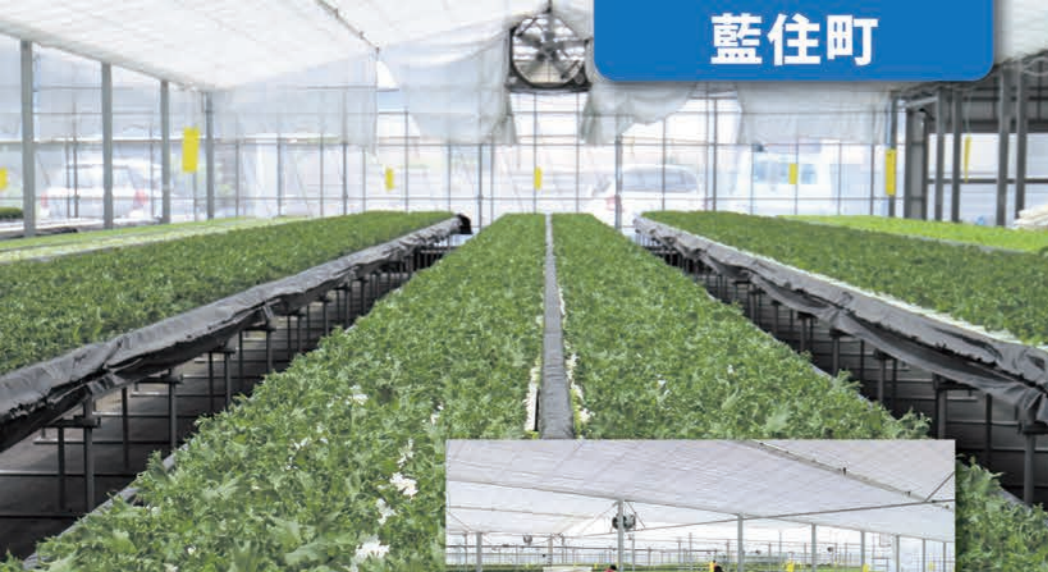
神山町郷土資料館

- ◆住所：名西郡神山町鬼籠野字川東119（旧：鬼籠野小学校）
- ◆問：神山町教育委員会／神山町文化財保護審議会
- ◆☎ 088-676-1522
- ◆開館時間：平日の午前9時～午後5時
- ◆料金：入館料、ガイド料ともに無料（いずれも要予約）
- ◆その他：駐車場・トイレ有り
- ◆予約：要事前予約。ご希望の日の3日前（月曜日～金曜日の9:00～17:00の間）までに、下記お問い合わせ先まで事前にご連絡ください。審議委員によるガイドをご希望の方も併せてお申込みください。



▲資料の販売もある

**見学はお電話でご予約を**  
 手作り感のある、神山町で使われたものだけを集めた資料館です。展示物はどれも手で触れて見ることが出来る状態で展示され、予約で審議委員のガイドを申し込むことができます。



# 藍住町

吉野川に運ばれた肥沃な地味と温暖多湿な気候、水利の便に恵まれた条件を生かして、春ニンジンをはじめとした豊かな耕作地として知られる一方、徳島市の北西に隣接し近年は急速な都市化が進む郊外型の住宅地でもある藍住町。町では現在、農業の6次産業化に積極的に取り組んでいます。

その藍住町で、水耕栽培で育った野菜を使ったレストラン「アクリエ」を経営するのは、「株式会社カネイファーム」の代表、矢野正英さん。



カネイファームのハウスに足を踏み入れると、整った耕作棚に瑞々しいレタスが並ぶ様子は緑の花壇のよう。そこで目にしたのは、ブレイカーボックスを改造して自作した循環コントローラー。栽培方法の開発にファームのこだわりが感じられます。

**多種類の作物を  
生みだす水耕栽培**

11年前、父から梨畑を継いだ矢野さんが選んだのは水耕栽培。サラダほうれん草づくりからはじめ、市場からの要望に応じて品目を増やしていくうちに、ハウスは5棟、耕作面積は1.1haを数える。「やりたいことめっちゃある」という矢野さんは現在、食用ほうずきをはじめ、豆類など、次々に野菜の名前が挙がるほど新商品の開発に意欲的です。

## 6次産業化に取り組む藍住町で水耕栽培のレストランが盛況

**矢野正英さんコメント**  
地元研究会から大学との共同開発まで、さらに多方面で活動する矢野さん。役場に「入れてください」と足を運んだ、藍住町にあつて春ニンジんにこだわらない「藍住町新作物研究会」や、近畿大学との根菜栽培の共同研究など、次々と新しい取り組みが。

現在取り組んでいるのは、徳島県の若手生産者が中心となつて生まれた青果卸販売会社「菜々屋」の活動。「もともと異業種の集まり」である、4人の代表者が集まることで、「一気に生まれた多品目の野菜の取扱いが菜々屋の強み。」

その菜々屋、カンボジアで農地の開発から生産者の育成、現地での販売までをシヤバンクオリティで手掛ける事業を計画。水耕栽培も今後予定されるそう。

**6次産業化の意外な理由**  
カネイファームの直営レストラン「アクリエ」。信頼できるシェフとの出会いから生まれたレストラン。きっかけは、ファームが作る野菜をPRできる場所が欲しかったからという。



▲アクリエのランチ

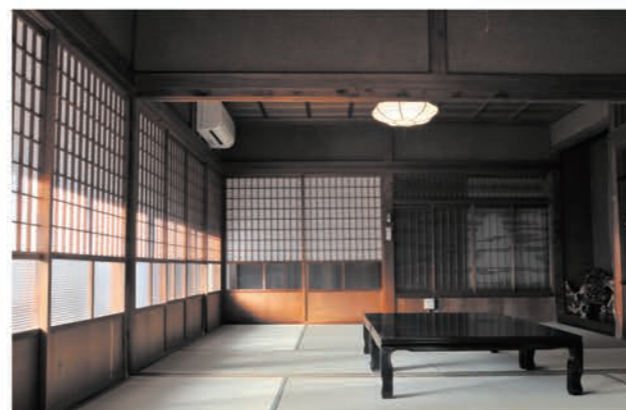


### 株式会社カネイファーム

◆住所：板野郡藍住町矢上字江ノ口41番地  
◆電話：080-4032-9161



# 勝浦町



▲室内のたたみ



▲坂本家の玄関



▲外観

勝浦町は、四方を山に囲まれながらも、徳島市・小松島市・阿南市の3市に隣接して、お店や学校、病院などが整い、生活に不自由しない、町からすぐの「ほどほどな田舎」として、これまでも県内外から空き家の問合せが年間50件程度あったそう。

「田舎トリアルハウス坂本家」が誕生したのは一昨年の12月。改装した古民家で、移住を志す方々が共同生活をおして、田舎暮らしをお試し体験できるシェアハウスです。

特別な告知もなくスタートして半年、利用者も増加し、移住を決めて長期滞在しながら住居のリフォームに取り組んでいる方も。

利用者の平均は30代前半。子どもの就学前に、自分とファミリーが合い、子どもをのびのびと育てられる場所を、全国のいろんな田舎から探している若い方が多いという。坂本家では、そうした方々にミカンをはじめとする農業体験や、お遍路体験など、町の暮らしを体感してもらえようというイベントも計画しています。

## 田舎トリアルハウス坂本家 若い移住者が魅力を繋ぐ町に

### 【勝浦町】坂本家

◆住所：勝浦郡勝浦町大字坂本字平野41  
◆電話：050-3438-7728  
◆E-mail：trialsakamoto@quolia.ne.jp  
◆受付時間：平日 午前8時半～午後5時  
※不在の場合：☎0885-42-1505  
勝浦町役場産業交流課

坂本家のマネージャーを務める大友和紀さんは、山が好きで、自ら地域おこし協力隊として都会から移住された気さくな方。「話をしていくうちに相手は何をしたのかとか、本気度が分かってくるから」と、空き家探しから暮らしまで相談を受けることも。「移住された若い人たちが勝浦町の魅力を繋いでくれれば」と話す。

### 大友和紀さんコメント



▲大友さん

### 勝浦町ポータルサイト

カツ・ユー・ライフ Katsu You Life  
<http://katsu-u-life.jp/>

「カツ・ユー・ライフ」は、「みかん」や「ひな祭り」をはじめ、さまざまな特産品や文化、自然に彩られた山里の暮らしを紹介する勝浦町のポータルサイト。町の魅力、そして思い描いた暮らしを胸に秘めながら移住してきた人たちが語る勝浦の姿をムービーでご覧ください。



<http://katsu-u-life.jp/>

PRESENT



# クイズに答えて「ブランドのチカラ」商品をゲット

正解者の中から抽選で10名様に、プレゼントが当たります。

問題：神山町郷土資料館に保存されているのは、

江戸時代から続く人形浄瑠璃の〇〇

※ヒントは1ページにあります。

## 応募方法

官製はがきに、①クイズの答え、②プレゼントの希望の商品名、③郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号、④本誌「結ぶ」に対する感想や要望をご記入の上〒770-8571 徳島市幸町2-5 徳島市企画政策課内「結ぶ」プレゼント係へ平成28年9月30日(金) (必着)までにお送りください。(お寄せいただいた個人情報は、プレゼントの発送とそれに係る業務のみに利用します)【当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます】

## 編集雑記 Vol.9

### ペンネーム「恋の三色スマイル」(石井町)

「綺麗」  
夜空を見上げる浴衣姿の君が急に大人に見えて、少し日に焼けたその襟足に、呆れるほどに子どもだった僕は、「そうだな…」と精一杯の首伸びをした。

あれから僕は、少しは大人になれたのだろうか…  
過ぎ去りし日々、に甘く切ない思い出を「妄想」しました。

石井町では、8月6日(土)16時よりOKいしいパークにおいて「2016 石井町 ふじっこちゃん夏まつり」を開催いたします。  
宮崎県出身のシンガーソングライター、黒木渚さんのライブや、大ピンゴ大会など、楽しいイベントを予定しております。  
祭りのフィナーレには1,000発の花火が夏の夜空を彩ります。  
みんな、きてね。

### ペンネーム「いたののヴォルタクン」(板野町)

私が住む板野町にはJリーグチーム「徳島ヴォルティス」の練習拠点があります。駐車場もあり、見学スペースにはベンチが設置されているのでのんびり見学することができます。  
また練習後は選手の方々がファンサービスでサインに応じてくれることもあるので、試合での選手とは違った表情を見ることが出来ます。

スタジアムでの試合中は徳島ヴォルティスがゴールを決めれば両手を挙げてガッツポーズ。点を取られた時はくやしくなったりと、繰り広げられる展開に一喜一憂しています。

徳島ヴォルティスだけでなく、板野町ではたくさんの催しを開催しています。ぜひお越しください。

## 表紙の写真



株式会社カネイファーム  
代表取締役 矢野 正英氏

父から引き継いだ梨畑で始めた水耕栽培。市場の声に応じて次々と新商品が栽培されています。瑞々しいレタスが並ぶこのハウス、次に訪れたときは、新しい作物を栽培しているかも知れませんね。



▲一森さん(写真左)

## いちもり農園 [松茂町]

### きずなが育てたジャム&ドレッシング

梨農家を長年営む一森さん。セミナー参加がきっかけで、これまで一番おいしいと思っていた自家製ジャムの味を一新。それからも工夫を重ねて味と香りが増した今のジャムに。梨の食感が一層楽しめるようになったと、野菜ソムリエの娘さんからのお墨付きも。梨の工夫は、豆乳やチーズで味に深みを増した「梨ドレッシング」にも。さらに地元の野菜がたっぷり詰まったドレッシングを作りたいとの思いから出来たの

が、「野菜嫌いの人にこそ試してほしい」という「れんこんドレッシング」。大粒の香味野菜がたっぷり入ったドレッシングは酸味が効いて食卓で活躍すること間違いなしの万能調味ドレッシングです。近くの梨農家と一緒に笑顔で続けるジャム&ドレッシング作り。新商品の構想もばっちりあるとか。



▲料理場



▲商品



▲レシピ表



▲プレゼント

いちもり農園  
(代表者：一森 美智代様)  
●板野郡松茂町長岸144番地  
●088-699-5778 (FAX兼用)

PRESENT  
ドレッシング2点とジャム3名様



▲バーベキュー

▲つかみどり



▲月の宿

## 月ヶ谷温泉「月の宿」 [上勝町]

### 風光明媚、涼しさと楽しさ溢れる山里の温泉

清流と山の自然に恵まれた月ヶ谷温泉「月の宿」は、夏になると涼を求めて、徳島市や周辺市町村からたくさんの方が訪れます。夏休みの一番人気は上勝町産の杉を使って建てられたバンガロー。家族で泊まれば、アメゴのつかみどりやハイキング、キャンプ場でのバーベキューなど、アウトドア体験をぎゅっと詰め込んだ夏の思い出づくりに最適です。山里ならではの自然の癒しも豊富で、勝浦川を眺める

自慢の温泉はもちろん、山犬狩の苜蓿す巨石や、雨上がりには落差80メートルの灌頂ヶ滝から立ち上る水しぶきを間近に体感できるそう。「親子ふれあいキャンプ」は、毎年夏休みに開催される1泊2日、自然体験盛りだくさんの人気プログラム。リピーターから「まだかまだか」と問い合わせ多数だとか。ぜひ参加してみてください！先着4組(1組4名)まで。問合せはお電話で。



▲上勝産の杉を使ったバンガロー



▲脇田副社長



▲プレゼント

月ヶ谷温泉「月の宿」  
(株式会社かみかついっきゅう)  
●勝浦郡上勝町大字福原字平間71番地1  
●0885-46-0203

PRESENT  
温泉入浴券ペアで3名様

# ブランドのチカラ

Power of BRAND



## きっちんまゐむ [小松島市]

### 小松島市の特産品をふだんに使った米粉パン

毎朝5時半から仕込み始める米粉パンは、「よもぎあんもち」や「くるみ」のほか、「ちくわチーズ」や「フィッシュカツ」など地元小松島市への愛情がたっぷり詰まっています。お店に飾られた絵画はすべて娘さんが描いたもの。そもそも「きっちんまゐむ」を開店したのは、娘さんが絵画教室を開こうと改修したのがきっかけ。孫娘の出産に伴い、オープン前に急きょカフェの営業に変更した時に売りにしよ

うと思いついたのが、以前から習っていた米粉パン。お客様にいろんなパンを味わってもらいたいとオープン当初大ぶりだったパンを少し小さめの現在のサイズに変更したというエピソードも。パステットには季節に応じた様々なパンが並んでいます。「きっちんまゐむ」の名前の由来は、娘さんが店主をそう呼んでいたから。自宅や近所から集まる花に彩られた店内は、まゐむの愛情にあふれています。



▲個展を開いたこともある娘さんの描いた絵画



▲居心地の良さについ時間を忘れる人も



▲自慢の米粉パン

きっちんまゐむ  
(代表者：湯浅 久代様)  
●小松島市田野町高田2-4  
●0885-33-0641

PRESENT  
米粉パン2点とコーヒーのお食事券×5名様